

男性に原因のある不妊症

無精子症

精液中に精子が全く見つからない場合があります

現在では不妊症全体の約50%が男性に原因があると考えられます

男性側の原因
女性側の原因
不妊症の原因

精子無力症

精子の量は問題なくても活発に動いていない精子が少ない場合があります

乏精子症

精子の濃度が薄いものが多いです

男性因子による不妊症の原因

精路欠損症
精路閉塞症
逆行性射精

精管
尿道
膀胱
精のう
前立腺
精巣上体
精巣(睾丸)

精索静脈瘤
睾丸炎

奇形精子症

正常な精子が30%に満たない場合があります

正常→
↓異常精子たち

出典：塩谷雅英、井上恵美子著「まんがで読む不妊治療ガイド(小学館)」より

このために重要な働きを担っている。液量が極端に少ない場合、逆行性射精や射精管の閉塞、あるいは精液の産生障害が疑われる。逆行性射精とは射精時に精液が尿道の方へ流れず、膀胱内に逆流してしまう状態である。この逆行性射精が疑われる場合には、射精した後に尿検査をして、尿中に精子が認められるかどうか調べる。精子濃度が1500万/mlより低い場合には、乏精子症と診断される。また精子が全く見つかからない場合には無精子症と診断される。精子運動率が40%以下の場合には、精子無力症と診断される。

精液検査は不妊症の検査として最も重要な検査である。調べる項目のうち主なものは、精液量、精子濃度、精子運動率、正常形態精子率、総精子数、白血球数である。精

精液検査は不妊症の検査として最も重要な検査である。調べる項目のうち主なものは、精液量、精子濃度、精子運動率、正常形態精子率、総精子数、白血球数である。精

精液検査は不妊症の検査として最も重要な検査である。調べる項目のうち主なものは、精液量、精子濃度、精子運動率、正常形態精子率、総精子数、白血球数である。精

男性不妊症

「不妊」と聞いたとき、その原因は女性側にあるのでは、と考える方が多いのではないだろうか。しかしWHOの調査では、不妊症の原因は41%が女性因子、24%が男性因子、そして35%が不明である。この調査は、不妊症の原因は41%が女性因子、24%が男性因子、そして35%が不明である。



医療法人社団英ウィメンズクリニック理事長

塩谷雅英

生殖医療のお話 その3

24%が男女両側に問題があるケースであることが報告されている。したがって、男性に原因のある不妊症は全体の48%を占めていることになる。今回はこの男性不妊症をテーマとして取り上げる。

精巣における精子の産生

精子は男性の精巣で作られる。ヒト精巣には1本の長さが50cm前後の精細管が1000本以上折り畳まれて格納されている。これらの精細管をつなぎ合わせるように500mにもなる。精子はこ

精子の産生とホルモンの役割

精巣における精子の産生は、脳・下垂体・精巣の間のホルモンの分泌によって精巧に制御されている。まず、脳の視床下部から分泌されたGnRH(性腺刺激ホルモン放出ホルモン)が下垂体に作用し、下垂体からのFSH(卵巣刺激ホルモン)とLH(黄体化ホル

精液検査

精液検査は不妊症の検査として最も重要な検査である。調べる項目のうち主なものは、精液量、精子濃度、精子運動率、正常形態精子率、総精子数、白血球数である。精

精子の輸送

精巣で造られた精子は、一旦精巣上体という貯蔵庫に蓄えられ、数日から数週間射精を待つ。射精時、精子は40cmの長さを持つ精管を運搬され、途中で精囊・前立腺、そしてカウパー腺からの分泌物と混ざり勢いよく尿道へ放出される。

男性不妊の原因と治療

精巣で精子が造られ、その後射精される過程のどこかに問題が生じると男性不妊となり得る。脳の視床下部からのホルモンの分泌が不足すると精子の産生能が低下する。この場合には、精巣における精子の産生を促す目的で、ホルモン剤の投与を数カ月に行ったり実施する。

精巣で造られた精子は、一旦精巣上体という貯蔵庫に蓄えられ、数日から数週間射精を待つ。射精時、精子は40cmの長さを持つ精管を運搬され、途中で精囊・前立腺、そしてカウパー腺からの分泌物と混ざり勢いよく尿道へ放出される。

表 精液検査の正常値

精液量	1.5mL以上
精子濃度	1500万個/mL以上
精子運動率	40%以上
正常形態精子率	4%以上
総精子数	3900万個以上
白血球数	100万個/mL未満

は精子無力症と診断される。WHOによって提唱されている正常値を「表」に示した。この正常値は世界共通のものであるが、実際多くの不妊症患者の治療にあたっては、治療に当たって重要なポイントがある。当院では独自のデータを解析した結果から、精子濃度の正常値を4000万/ml以上、精子運動率の正常値を50%以上と定めている。

(次号に続く)